

輝け!! 大東きずな プロジェクト

基本理念

みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり



基本目標

住民、関係機関・団体のネットワークで身近な福祉活動を進めよう

高齢者と子どもの集い・ふれあいバスハイク・サロン事業 継続します!

重点実施項目 「災害時の福祉救援体制づくり」

【実施項目】

- 大東防災情報共有の日の設定・啓発
- 避難所・避難経路の検証と町内毎の避難訓練
- 災害時要援護者の平常時からの把握
- 防災マップの作成
- 他市町村被災地への視察等の実施による研修活動
- 災害発生が予想される際の早期の避難の広報
- 行政への水害等危険箇所対策の要望



生活安全パトロール



こども見守り隊

大里東校区での災害については、土砂災害・洪水・がけ崩れ・台風による高潮・風水害等の被害が考えられます。

災害は、いつどこで起きるか分かりません。事前にしっかり準備しましょう。早めの避難を心がけましょう。

大里東校区では、地域と連携した避難所開設、運営事業を市と締結しています。皆様が早めに避難できるよう受け入れ体制を整えています。

小地域福祉活動第一次計画では、コロナ感染拡大により取り組みが遅れました。第二次計画では「災害時の福祉救援体制づくり」を重点実施項目に掲げ、取り組んでまいります。

今後とも、住民のみなさまが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指してまいりますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



大里東校区社会福祉協議会

会長 佐々木 二郎

【大里東校区小地域福祉活動第二次計画策定委員会】

大里東校区社会福祉協議会
大里東校区自治連合会
大里東まちづくり協議会
大里東地区民生委員児童委員協議会
大里東市民センター
大里東公民館



高齢者と
子どもの集い



ふれあい
バスハイク



サロン事業

実施計画（重点実施項目）

重点実施項目		災害時の福祉救援体制づくり					
1 課題背景及び現状							
災害が発生した際に、高齢者や障害のある人など移動が困難な人等も含めた住民同士の支え合いによる福祉の救援体制づくりが急務です。校区内で想定される災害に対する避難所や避難経路、移動困難者の確認等を進めていく必要があります。大里東校区で考えられる災害は、台風等による風水害・がけ崩れ、地震による倒壊等の被害です。							
2 活動の方針・目標							
高齢者や障害のある人など災害弱者と呼ばれる住民が安全・安心に生活できるように、平常時のつながり・近所付き合いの必要性を住民一人ひとりに伝わるようにします。福祉救援マップ等を作成し、要支援者の避難経路、避難の方法を把握します。地域ごとに避難訓練を行うと共に災害時の備え等について住民福祉講座を開催します。							
3 段階的な取り組みの年次計画							
取り組み内容	連携する機関	2024	2025	2026	2027	2028	参考
・大東防災情報共有の日の設定・啓発	自治会 まち協（市民センター含む）						・住民福祉講座等での体験共有、意識の啓発
・避難所・避難経路の検証と町内毎の避難訓練	自治会・まち協（市民センター含む） 民児協・老人クラブ・消防・福祉施設	情報収集 	訓練 	訓練 	研修 	訓練 	・被災町内での情報収集 ・DIG（図上訓練） HUG（避難所運営訓練）
・災害時要援護者の平常時からの把握	自治会 民児協 老人クラブ						
・防災マップの作成	自治会・まち協（市民センター含む） 民児協・老人クラブ・消防・福祉施設						
・他市町村被災地への視察・実施による研修活動	自治会・まち協（市民センター含む） 民児協・老人クラブ・福祉施設						
・災害発生が予想される際の早期の避難の広報	自治会 まち協（市民センター含む） 民児協						
・行政への水害等危険箇所対策の要望	自治会 まち協（市民センター含む）						